



学校だより  
三年先の稽古  
発行：校長 益子 朗

校歌(二)

夢は抱けて打て、熱いうち  
虹の未来に、あこがれを  
歌う大信、大信中学、われら

# 厳寒・厳戒の中、生徒会総会、3年生を送る会



2/24(水)、後期生徒会総会と、3年生を送る会が行われ、前期の生徒会総会前は、コロナ対策がなかなか定まらないうちで、放送による開催など、生徒会役員や各委員長、部長など、一部の生徒は、各教室で放送を聞いて参加する、という形で送る。しかし今回は、マスク着用は勿論、換気や防寒対策をとった上で、全校生が体育館に集まって行う予定です。これも一歩前進と言えるでしょう。大竹峻永



敢えて苦言も呈しました。委員長「反省」を「方針」と言い間違えたマイクの不調も指摘し、なかつたのに、誰か時々よく聞かない。間違ったのでも、賛成の挙手をして承認したのでは、形骸化と言われ、承認してきて、伝統ある大信中学校生徒会を、誇りを保持して継承しましょう。約が、3年生を送る会が、クイズや各部から2年生を中心としたビデオで上映され、メッセー

2年生の長は、初年度の大役を務め、今年度の中間決算の反省や、審議・承認などが、



のち1年生の2年生の様子、直接言葉を交わす贈り物などの準備が、

テニスの大坂なおみ選手。2年ぶりに全豪オープン大会で優勝し、これで4大会連続優勝。初優勝後、世界ラング大会で優勝し、世界ランク1位に返り、昨秋の全米大会で優勝し、2年連続の優勝を達成。全豪オープン大会で優勝した大坂なおみ選手。2年ぶりに全豪オープン大会で優勝し、これで4大会連続優勝。初優勝後、世界ラング大会で優勝し、世界ランク1位に返り、昨秋の全米大会で優勝し、2年連続の優勝を達成。



毎週、スポーツニュースは欠かさず見る私ですが、先週は大きな感動をもらいました。トランプ選手は、女子アスリートで、大きな活躍を遂げました。大坂なおみ選手も、全豪オープンで優勝し、4大会連続優勝を達成。これは、彼女にとって大きな歴史的瞬間であり、日本の女子テニス界にとって大きな光栄です。



校長のつぶやき

## 得意淡然 失意泰然

得意淡然、失意泰然。人生の起伏は、常にあり、得意な時は得意、失意な時は失意。しかし、得意な時にも油断はせず、失意な時にも諦めず、常に平常心を大切にしたい。人生は長い旅路であり、時には嵐が吹くこともある。しかし、嵐が吹く時は傘をさし、雨をしのぎ、雨の過ぎ去るのを待つ。人生も同じ。嵐が吹く時は、心を落ち着かせ、雨をしのぎ、雨の過ぎ去るのを待つ。人生も同じ。得意な時は、心を落ち着かせ、失意な時は、心を落ち着かせ、常に平常心を大切にしたい。

